

日本地域経済学会 第13回京都大会・総会

日時：2002年10月20～21日

会場：京都大学吉田キャンパス、文学部新館・法経総合研究棟

10月21日（土）

<メインシンポジウム> 「21世紀地域経済学の課題と展望」

≪記念講演≫

宮本 憲一（滋賀大学）「21世紀地域経済学の課題と展望」

≪メインシンポジウム報告≫

報告（1） 富樫 幸一（岐阜大学）

「集積／ネットワークをめぐる地域・空間政策－経済地理的な方法の再評価を通して－」

報告（2） 高原 一隆（広島大学）

「産業・企業の組織的・構造的変化と地域システム」

報告（3） 中山 徹（奈良女子大学）

「地域経済における公共事業の位置付け」

報告（4） 芳野 俊郎（京都創成大学）

「域内事業者による『経営革新』の動向と地域産業振興支援政策の課題

－中小零細企業の地域型存立基盤拡充の視点から－」

報告（5） 多田 憲一郎（岡山商科大学）

「中山間過疎地域の動向と地方行財政改革の課題

－地方財政論・農村経済論アプローチの視点から－」

コーディネーター 中村 剛治郎（横浜国立大学）

10月21日（日）

<自由論題>

9：30～12：00 文学部新館 1F 講義室

報告者：

（1）山縣 宏之（京都大学大学院）

「ソフトウェア産業と地域経済－マイクロソフト社の本拠地米国シアトルの事例－」

（2）矢吹 雄平（岡山商科大学）

「ネットワーク・マーケティングの地域モデル

－重層的『地域マーケティング』と『自治体マーケティング』の連結－」

（3）鈴木 誠（岐阜経済大学）

「公民協働による中心市街地活性化政策－岐阜県大垣市での実践を素材として－」

指定討論者：中村 剛治郎（横浜国立大学）、佐々木 雅幸（立命館大学）、八幡 一秀（中央大学）

<地域公開シンポジウム> 「歴史都市・京都の再生と創造」

13:00～16:00

文学部新館 1F 講義室

パネラー： 佐々木 雅幸（立命館大学）

大森 憲（京都市産業観光局商工部産業振興課長）

渡辺 隆夫（西陣織工業組合理事長）

龍 不可止（京都商工会議所産業部調査課長）

浅野 令子（日本サステイナブル・コミュニティ・センター事務局長）

コーディネーター： 岡田 知弘（京都大学）